



あびら教育プラン



安平町は「遊育」「あびらぼ」「ワクワク研究所」「ABIRA Talks」という4つの事業によって全ての世代に教育機会を提供しており、これら4つの総称を「あびら教育プラン」と呼んでいます。今月は「あびらぼ」「遊育」の取り組みをご紹介します！



町民オンライン授業「ABILAB CANVAS」開催！

10/1(土)の夜に「ABILAB CANVAS」を開催しました。普段は小学5年生から中学3年生までを対象に授業を実施している「あびらぼ」。それを町民を対象にやってみよう！という初の試みです。コンセプトは、「オトナとコドモで学びを彩る場」。物事を深く考えられるオトナ、斬新なアイデアを出せるコドモ。一緒に授業を受けたらどうなるのだろうか？そんな実験です。今回のテーマは「宇宙」。総勢15名が参加してくれ、宇宙の大きさや宇宙開発の歴史を学んだり、宇宙人を描くワークを楽しみました。「ABILAB CANVAS」は今後も異なるテーマで実施していく予定です。ご興味のある方は、ぜひあびら教育プランLINEをチェックしてください！



肝だめしイベント@安立寺

10/2(日)、追分地区にある安立寺をお借りし、肝だめしイベントを行いました。「3つのハンコを押す」「おぼけを探す」といったミッションの達成を目指しながら、暗い本堂や廊下などを通っていく子どもたち。高学年が低学年をサポートする姿が素敵でした。最後に住職さんから、「明かりをつければ実は怖くない。お寺は幸せを願う場所。また遊びにきてね！」というメッセージをもらった子どもたちからは「次はお泊まり会をしたい！」などの声が上がりました。これからも、「遊育」は、町内のさまざまな場所を「遊び場」にしていきたいと考えています！



ご自身の強みを生かして、あなたもぜひサポーターに。
「あびら教育プラン」を地域みんなで作ってませんか？

「あびら教育プラン」についての詳しい情報はLINE、Instagramを通じて更新します！ぜひご登録ください！



LINE



Instagram